

<p>① 詩を作る 目的・意図 C1 目的 C2 内容、場面 C3 詩の楽しさ C4 心・Tへの反応 C5 ... (脚を足して)</p>	<p>④ 詩の読み方のポイント C1 音読の仕方 C2 読み返しの回数 C3 読み返しの理由 C4 読み返しの回数 C5 ... (脚を足して)</p>	<p>⑥ 読み方 C1 読み返しの回数 C2 読み返しの理由 C3 読み返しの回数 C4 ... (脚を足して)</p>	<p>⑧ 読み方 C1 読み返しの回数 C2 読み返しの理由 C3 読み返しの回数 C4 ... (脚を足して)</p>
<p>② 先生は... 心を惹く理由 C1 先生は... 心を惹く理由 C2 ... (脚を足して)</p>	<p>⑤ 先生は... 心を惹く理由 C1 先生は... 心を惹く理由 C2 ... (脚を足して)</p>	<p>⑦ 先生は... 心を惹く理由 C1 先生は... 心を惹く理由 C2 ... (脚を足して)</p>	<p>⑧ 先生は... 心を惹く理由 C1 先生は... 心を惹く理由 C2 ... (脚を足して)</p>
<p>③ 先生は... 心を惹く理由 C1 先生は... 心を惹く理由 C2 ... (脚を足して)</p>	<p>⑤ 先生は... 心を惹く理由 C1 先生は... 心を惹く理由 C2 ... (脚を足して)</p>	<p>⑦ 先生は... 心を惹く理由 C1 先生は... 心を惹く理由 C2 ... (脚を足して)</p>	<p>⑧ 先生は... 心を惹く理由 C1 先生は... 心を惹く理由 C2 ... (脚を足して)</p>
<p>④ 先生は... 心を惹く理由 C1 先生は... 心を惹く理由 C2 ... (脚を足して)</p>	<p>⑤ 先生は... 心を惹く理由 C1 先生は... 心を惹く理由 C2 ... (脚を足して)</p>	<p>⑦ 先生は... 心を惹く理由 C1 先生は... 心を惹く理由 C2 ... (脚を足して)</p>	<p>⑧ 先生は... 心を惹く理由 C1 先生は... 心を惹く理由 C2 ... (脚を足して)</p>

- ① 落ち着いた雰囲気の中スタートできている。
- ② 略案の(心動いた経験)の切り出しが感じている。
- ③ 具体的な行動目標について。
- ④ 「あえて想像に頼る」を促している。
- ⑤ 机指しによる提示児童のよさを紹介している。
- ⑥ 補助資料(5)の一例を示している。
- ⑦ 児童と自己線(指)

- ⑧ 感じ(表現の意図)、様子と言語化させている。(机指し)
- ⑨ (3)の詩の共通点に着目している。(机指し)
- ⑩ 振り返りカード既読内でも、もしも文章化はしないが、意識して授業改善の材料として使うと良い。(机指し)